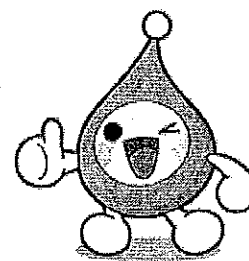


# ほくでんインターンシップ2009 募集要項



ほくでんコーポレートキャラクター「エネモ」

## 1. 日程

- 2009年8月17日(月)～8月28日(金) 土日を除く10日間
- ・9:00～17:00 (12:00～13:00休憩時間)
  - ・17日(初日)は13:00開始、28日(最終日)は13:00解散

## 2. 申込方法

北海道電力株式会社ホームページ掲載の指定用紙にて応募

<URL> <http://www.hepco.co.jp/intern/index.html> (ほくでんインターンシップ2009)

## 3. 実習コース<全6コースとも、対象は2011年3月卒業・修了見込みの方>

営業実践 コース	内 容	契約受付、集金・検針、販売等の営業実務 ○業務の概要や組織・約款・契約種別に関する内容、電力自由化等の状況についての説明を通し、営業・販売業務全般についての理解を深めていただきます。また、電気供給約款やマニュアルに関する社内研修会への参加、電気料金計算の実施体験などを予定しています。
	対 象	大学3年生、大学院修士課程1年生(学部・学科不問)
	受入人数	6名程度

広報業務 コース	内 容	広報活動の運營業務 ○広報業務の役割について理解を深めていただいた上で、広告やホームページの企画・制作の他、社内広報(Web・TV社内報)取材等の実習などを予定しています。実習では、コンテンツ作りにも実際に携わることで、当社の広報活動の最前線を肌で感じていただきたいと思います。
	対 象	大学3年生、大学院修士課程1年生(学部・学科不問)
	受入人数	4名程度

人材育成 コース	内 容	当社社員対象の社内教育に関する業務 ○研修施設の見学や、部門教育、基幹人材育成を目的とした研修コースの体験受講、教育スタッフとの意見交換を通じて、当社の人材育成について理解を深めていただきます。その上で、学生の皆さんにとって身近なテーマである「内定者教育プログラム」の企画体験をしていただきます。
	対 象	大学3年生、大学院修士課程1年生(学部・学科不問)
	受入人数	8名程度

電力流通 コース	内 容	送変電設備の点検・巡視、系統運用業務 ○送電・変電・通信・系統運用の各部門に関する説明のほか、系統制御室や通信所などの見学を考えています。さらには、設備点検やパトロールの体験、研修用水力発電機を用いた起動・停止操作の体験をはじめとした各種機器操作の実習も計画しています。
	対 象	大学3年生、大学院修士課程1年生(電気・電子系学科専攻者※1参照)
	受入人数	8名程度

火力・原子力発電コース	内 容	発電設備の運転・保守業務 ○砂川発電所において火力発電所の保守作業見学、現場パトロール、研修用設備でのユニット起動などを体験します。さらに、泊発電所において原子力発電所の運転操作および定期試験の見学、シミュレータ操作、保守業務の体験などを行い、業務全般に関する理解を深めていただく予定です。
	対 象	大学3年生、大学院修士課程1年生、 (電気・電子系 <sup>※1参照</sup> 、機械系、金属材料系、原子力系、化学系学科専攻者)
	受入人数	5名程度

水力・土木コース	内 容	水力発電土木設備の管理・維持業務 ○水力および土木設備の保守業務に対する説明、発電所建設現場などの見学を通じて、水力・土木部門の組織や業務に対する理解を深めていただきます。さらに、コンクリート配合計算・練り混ぜ・スランプ試験などの実習や土木設備の巡視・点検業務などの実務も行います。
	対 象	大学3年生、大学院修士課程1年生（土木系学科専攻者）
	受入人数	4名程度

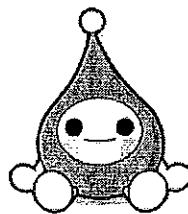
※1：情報・通信・物理専攻含む

#### 4. 募集条件概要

旅 費	無	現住所と初日集合地・最終日解散地（札幌）との旅費は支給いたしません。
通勤費	有	往復交通費およびカリキュラム都合による移動交通費は支給いたします。
日当・報酬	無	支給いたしません。
宿泊費	有	自宅や実家からの通勤が不可能かつ、当社指定施設に宿泊する場合に限り、その指定施設の費用を当社にて負担いたします。
食費補助	無	支給いたしません。
保険加入費	無	各自で損害保険・傷害保険に加入していただきます。

#### 5. 参加までの主要スケジュール（詳細は当社ホームページをご確認願います）

- ・ 6月1日（月）～7月1日（水）：ホームページにて実習生公募
- ・ 7月10日（金）～7月17日（金）：面接による実習生選考
- ・ 7月下旬～8月上旬：実習生決定と参加手続



以 上